



↑池田さん夫妻に祝福のこたばを贈る川添町長

4 イベントで出会い広がる 組目の夫婦が誕生

町が昨年までに3回開催している「めぐり愛ウェディング長島」の第2回目でカップルとなり交際を続けてきた池田幸一さん（片側）と熊本県宇土市出身の千恵子さんが7月4日、めでたく結婚式を挙げられました。

式には出会いのきっかけとなった同イベントで司会を務めたタレントの柴さとみさんが駆けつけ、この日も司会を引き受けました。仕掛け人である川添町長は「2人はお互いの出会いを待っていたのでしょうか。このイベントを通して結婚されたのは4組目で、成果が現れ大変うれしいです」と祝福しました。

4回目を迎える今年の同イベントは、11月27日・28日に開催される予定です。

↓夢のかかれた短冊を竹に結びつける鳥越君



集 婦人部が七夕の飾り付けを企画 落の子どもたちの成長願う

7月3日、萩之牟礼の婦人部は集落の小学生を招いて七夕の飾り付けをしました。同集落の中学生以下は鳥越竜哉君（平尾小4年）一人だけで、子ども会育成会活動などできない現状を見かねた婦人部が立ち上がり、七夕飾りを企画しました。

同日は、公民館で竹にチラシなどで飾り付けし、鳥越君は短冊に「大リーガーになりたい」と書きとめ、夢を膨らませていました。

飾りが完成すると鳥越君は「協力してもらえてうれしかった。将来は萩之牟礼に残りたい」と話していました。

戦争の悲しみを風化させない

長島町戦没者追悼式が7月28日、長島町開発総合センターであり、遺族らが参列しました。

戦没者へ黙祷を捧げ、川添町長が「戦争の悲しみを風化させることなく、次の世代へ引き継いでいきます」と式辞。遺族を代表して濱畑順一さんが「戦争は忘れることのできない深い悲しみです。今日の繁栄を共に分か合えないのが残念」と追悼のこたばを述べました。

最後に参列者全員が祭壇に献花して、戦没者の冥福を祈り、恒久平和への願いを新たにしました。



↑平和を願い開かれた追悼式